

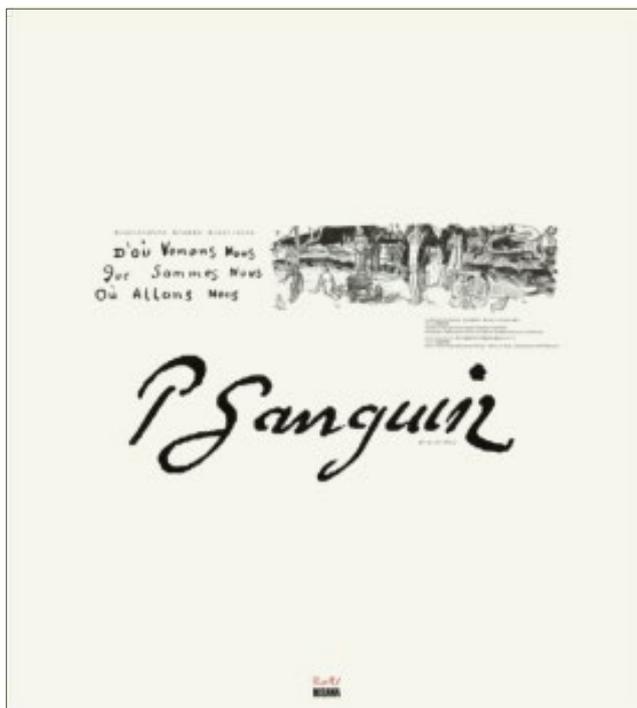
# INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2020年12月24日

## ミサワホーム 2021年版「偉人の生涯と筆跡カレンダー」 第72回全国カレンダー展 最高位となる「経済産業大臣賞」を受賞

- 2021年版は画家「ウジェーヌ・アンリ・ポール・ゴーギャン」の筆跡と生涯を紹介
- BtoC向け企業カレンダーを対象とする部門において9年連続で「金賞」を受賞
- 各部門の金賞受賞作品から選ばれる上位賞の「経済産業大臣賞」を3年連続受賞



カレンダー（表紙）



12月のカレンダー  
【楽しさ（アレアレ）1892年】

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員磯貝匡志）の制作した2021年版カレンダー「偉人の生涯と筆跡カレンダー（ウジェーヌ・アンリ・ポール・ゴーギャン）」が、第72回全国カレンダー展（主催：一般社団法人日本印刷産業連合会、フジサンケイビジネスアイ）において、応募作品443点の中から部門賞\*1である金賞を受賞し、さらにその中から選出される上位賞の経済産業大臣賞\*2を受賞しました。

全国カレンダー展におけるミサワホームカレンダーの入賞は通算22回目、うち上位賞にあたる経済産業大臣賞受賞は、ショパン(2019年)、ベートーヴェン(2020年)、に続き3年連続10回目となります。

ミサワホームは、「住まいは、巢まい」をテーマに家づくりに取り組んできました。カレンダーについても、インテリアの一つとして飾っていただけるようシンプルなデザインにするとともに、過去の偉人たちの功績を紹介することで、その紙面がきっかけとなり親子のコミュニケーションが育まれることを願って制作しています。

1988年から続く「偉人の筆跡」シリーズは、世界や日本の過去の偉人たちが、手紙や日記などに残したサインや数字などを収集しデザインしたカレンダーです。当初は、“画家”や“建築家”など、その年ごとに共通のテーマを設定して毎月一人ずつそのジャンルの偉人を取り上げるという構成でしたが、2009年版からはこれをリニューアルし、毎年一人の偉人の生涯と筆跡にスポットを当てています。同じ人物を月ごとに様々な角度から紹介することで、その人生を深く掘り下げ、より内容の濃い仕上がりとしています。

今回取り上げた偉人「ポール・ゴーギャン」は実業家から画家に転身した異色の経歴の持ち主。新聞記者の父を持ち、ゴーギャン自身の寄稿文が新聞に掲載されたこともあり、企画、執筆、挿画までも自ら手掛けた新聞まで発刊しており、自筆の手紙も残されています。今回のカレンダーは、それらの手紙などに残された筆跡をもとに構成、レイアウトし制作されました。

ミサワホームは、今後もカレンダー制作を通して過去の偉人たちの功績を紹介し、文化の発展に寄与するとともに、お客様ご家族のコミュニケーション向上のお手伝いをしていきたいと考えています。



ポール・ゴーギャン(1848-1903)



1889年の作品「レダと白鳥」  
※1月のカレンダーの挿絵

## ■2021年版カレンダーの概要

### ・取り上げる偉人：ウジューヌ・アンリ・ポール・ゴーギャン

34歳で株式仲買人から画家に転身した異色の天才。1872年知人の紹介でパリの株式仲買人となり、実業家として成功を収め、裕福な生活を送っていました。休日に絵を描き、1876年にサロンに初入選。1882年に金融恐慌が起きると、翌年職を辞し、画家になります。1886年芸術家の集まるブルターニュに来ました。ここで印象派から抜け出し、ゴーギャンは独自の絵画「総合主義」を確立します。1888年ゴッホの誘いで共同生活が始まりますが、ゴッホの耳切事件をきっかけに2か月で破綻。1891年タヒチ島への旅で現地の自然と、現地人との野性的詩的生活に触れ、ゴーギャンの絵画手法を広げていくことになりました。1度はパリに戻り、個展でタヒチ作品を発表するものの、パリの人々にはタヒチの神秘と美が理解されませんでした。1895年2度と戻らぬ覚悟で再びタヒチへ。

汚れた文明社会を捨てようとしたゴーギャンの絵と言葉が、今、私たちの心に社会のありように語りかけてきます。



2021年 偉人の生涯と筆跡カレンダー (1月～12月)

- 表紙 左：〔我々はどこから来たのか我々は何者か我々はどこへ行くのか〕(部分)  
 右：ダニエル・ド・モンフレ宛て(1898年2月)の手紙の中に描かれたスケッチ
- 1月 〔レダと白鳥〕皿の図 1889年
- 2月 左：ポール・ゴーギャン〔アルルの女・ジヌー夫人〕  
 右：ゴッホの描いた〔アルルの女・ジヌー夫人〕
- 3月 ポール・ゴーギャン素描帖-3
- 4月 〔地面に座る農婦〕
- 5月 〔マオリの古代信仰〕
- 6月 〔ステファヌ・マラルメの肖像〕
- 7月 〔卓上の花と果物鉢〕
- 8月 〔ル・スーリール(微笑み)〕木版画9
- 9月 ゴーギャンからゴッホ宛ての手紙に描かれたスケッチ  
 〔説教のあとの幻影〕1888年9月26日付
- 10月 ポール・ゴーギャン素描帖-2
- 11月 芸術運動「総合主義」を唱える3人の男の半身像  
 左からエミール・シュフネッケル、エミール・バルナール、ゴーギャン
- 12月 〔楽しさ(アレアレ)〕1892年



ミサワホームグループ  
偉人の生涯と筆跡カレンダー 特設サイト

<https://www.misawa.co.jp/calendar/>

2021年カレンダーの紹介と合わせて、過去のカレンダーや受賞歴を紹介しています。

※1 部門賞は用途別に3部門設定され、部門ごとに「金賞」（審査総数の3%相当）、「銀賞」（審査総数の7%相当）が選出されます。

※2 経済産業大臣賞は、各部門の「金賞」受賞作品の中から選出される総合的な優秀作品で、特に企画デザイン、印刷技術ともに優れ、創造性に富む作品に贈られるものです。

以 上

\*この件に関する問い合わせ先\*

ミサワホーム(株) 経営企画部コーポレートコミュニケーション課 奥本博之 阿部正成  
TEL:03-3349-8088/FAX:03-5381-7838 E-mail:Masanari\_Abe@home.misawa.co.jp